



ウィンドウスイッチ交換時のお願い！

この度は、NAP優良製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
パワーウィンドウスイッチは電子部品です。下記の注意事項をご参考に交換下さいませようお願いします。

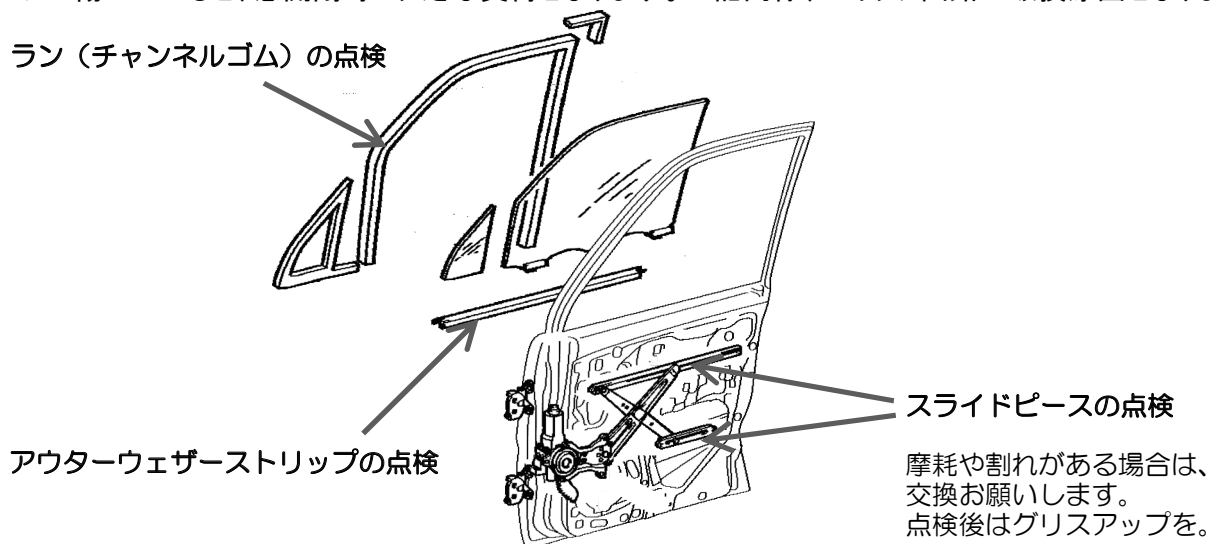
注1 レギュレーター(本体・スライドピース)の点検。

レギュレーターが歪んでいたり、スライドピースが偏摩耗していると、窓の開閉作動の動きが悪くなります。特に、樹脂・プラスチックパーツの摩耗や割れにご注意ください。
窓の動きが悪い状態でパワーウィンドウスイッチを操作すると、回路に大きな電流が流れてしまう為、回路が断線してしまったり、ショートして発火する恐れがございます。
点検後は、稼働部やスライドピース部分のグリスアップをお願いします。

注2 ガラスラン(チャンネルゴム)、アウターウェザーストリップの点検。

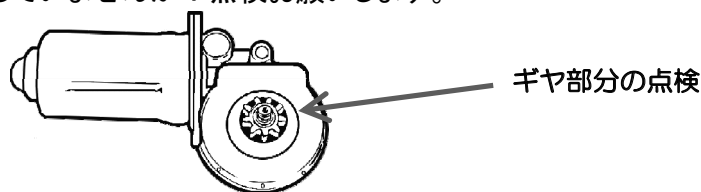
ガラスラン(チャンネルゴム)、アウターウェザーストリップを点検し、傷んでいる場合は交換をお願いします。また、異物が詰まっている場合は除去・洗浄し、滑りが良い事をご確認ください。
ゴムパーツが傷んでいると、窓開閉時に大きな負荷となります。上記同様、スイッチ回路の破損原因となります。

ガラスラン(チャンネルゴム)の点検



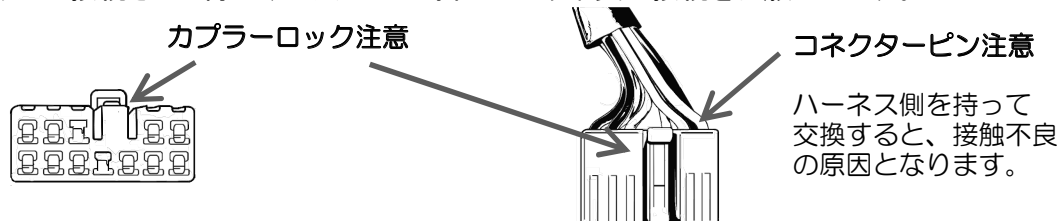
注3 パワーウィンドウモーターの点検。

ギヤの破損や摩耗が発生していませんか？点検をお願いします。



注4 カプラーは確実に接続してください。

車側カプラーと接続される際は、ロックピンが掛かるよう確実に接続をお願いします。



注5 挟み込み防止機能があるモデルは、リセット作業を実施してください。

挟み込み防止機能付きの品番には、別紙リセット作業方法を添付しておりますので、リセット作業を実施して下さい。